

令和4年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	22038	事業名	田園環境保全事業			
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他()					
	施策体系	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上		予算科目	会計	01:一般会計
		基本施策	09:自然との共生			款	06:農林水産業費
		施策の方向	02:森林・里山・農地の保全			項	01:農林水産業費
		重点プロジェクト	-			目	03:農業振興費
事業期間	H 29 年度 ~ R - 年度	主な根拠法令等	亀山市田園環境保全事業補助金交付要綱				

評価分類	A1
------	----

担当部署	
部	産業環境部
課	農林振興課 農林政策G

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	農業経営の安定化、持続的な農地保全・耕作放棄地の発生防止を図るため、継続して取り組む者を支援してきており、容易な転作、多面的機能を維持・発揮できる環境は、継続された取り組みで保たれる。	農業者・集落営農組織	景観作物を一団の面積を有する農地への作付けを支援することで、農地を保全し、持続的な田園環境の維持を促進するとともに、転作の推進、耕作放棄地の未然防止、農村景観の維持等を図る。	市内に住所を有する者又は集落営農組織を対象として、中山間地域においては30a以上、その他の地域においては100a以上の一団の農地にれんげ、コスモス、菜の花、ひまわり等の対象作物を作付した場合に補助金を交付する。

年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
③ 事業の実施状況 (P・D)	事業計画	○田園環境保全事業補助金の交付	○田園環境保全事業補助金の交付	○田園環境保全事業補助金の交付	○田園環境保全事業補助金の交付
	活動実績 (計画通り実施できたか)	補助申請者5者に対し、補助金を交付し、407aの作付面積(菜の花・ヒマワリ・コスモス)の実績が得られ、農村景観の向上や耕作放棄地の発生防止に繋がった。また、市フェイスブックやHP等によるPRを2回行った。			
計画額	事業費	2,800千円	2,900千円	3,100千円	3,100千円
	国・県支出金				
	地方債				
	その他				
決算額	事業費	1,368千円	2,900千円	3,100千円	3,100千円
	国・県支出金				
	地方債				
	その他	1,368千円			
①期間内事業費(R4-7)		11,900千円	②期間外事業費(R8-)	-	①+②総事業費

(令和4年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	1,368千円
次年度への繰越額	0千円

指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
④ 指標 (C)	補助金交付件数	活動	件	計画値	7	7	8	8
				実績値	5			
作付け面積	本事業を通じて作付けされた面積	成果	a	計画値	1200	1220	1240	1240
				実績値	407			
市フェイスブック等を利用したPR回数	市内外へ農地保全、田園景観の取り組みを情報発信した回数	活動	回	計画値	2	2	2	2
				実績値	2			

⑤ 成果 (C)	事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか)
B	成果指標を達成できなかったものの、補助金の交付により景観作物の作付が行われ、農村景観の向上や耕作放棄地の発生防止に繋がった。また、市フェイスブックなどを継続して活用することで、市内外に広くPRすることができた。
まずまず成果を得た	

事業の対象	事業の目的
農業者・集落営農組織	景観作物を一団の面積を有する農地への作付けを支援することで、農地を保全し、持続的な田園環境の維持を促進するとともに、転作の推進、耕作放棄地の未然防止、農村景観の維持等を図る。

(再掲)

⑥ 課題 (C)	事業の達成状況等を踏まえた課題事項
	一定数の取組には繋がったものの、年々取組面積が減少しており、令和4年度はこれまでの取組実施者や新たな取組希望者が補助金要件等で申請を断念している状況である。農業を巡る状況は変化しているため、補助金交付要件を検証するなど今後の取組を検討する必要がある。

⑦ 事業の展開 (A)	方向性			
事業の展開 (A)	継続(現状維持) 現状どおり事業を継続する			
	改善・見直し内容			
	<table border="1"> <tr> <th>令和5年度で対応する(した)もの</th> <th>令和6年度以降で対応するもの</th> </tr> <tr> <td>補助金要件の検証を実施する。</td> <td>補助金要件の検証の結果を周知し、取り組み希望者の増加を図る。</td> </tr> </table>	令和5年度で対応する(した)もの	令和6年度以降で対応するもの	補助金要件の検証を実施する。
令和5年度で対応する(した)もの	令和6年度以降で対応するもの			
補助金要件の検証を実施する。	補助金要件の検証の結果を周知し、取り組み希望者の増加を図る。			

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
成果判定	B			
事業展開	継続(現状維持)			

【履歴】

1次評価者	産業環境部 農林振興課 農林政策GL 鳥喰 さとみ
最終評価者	産業環境部 農林振興課長 水越 洋光